

第1回 MIRC フォーラム

～ マテリアルイノベーションの実現に向けて ～

主催：東京大学連携研究機構マテリアルイノベーション研究センター

趣 旨： 人類の歴史において、石や骨などセラミックの機械的加工成型の技術、金属の融解による成型・加工技術、化学反応によるプラスチックなどの化合物合成技術、シリコン半導体の集積回路化技術といった材料技術の進化が人類社会の発展を支えています。

現在、人工知能やIoTの社会基盤とともに、社会がさらなる高度化を迎えるにあたって、5回目のマテリアルイノベーションが進みつつあります。

本フォーラムは、マテリアルを起点とするイノベーションを、産学官民連携によって推進するため、しなやかに形を変え、エレクトロニクス機能によって、スマート社会と直結する材料など、マテリアル5.0ともいふべき、次世代の物質科学について議論します。

日 時：2019年3月22日（金）13：30－（13：00開場）

会 場：東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト 1階 多目的ホール

アクセス：つくばエクスプレス線「柏の葉キャンパス駅」徒歩1分

参加費：無料（要参加登録）

* 終了後に意見交換会（会費制）を予定しております。

参加登録ページ：<http://mirc.k.u-tokyo.ac.jp/registration-mirc/>



プログラム：13：30～13：35 挨拶 雨宮 慶幸 東京大学 MIRC機構長

13：35～13：40 挨拶 三谷 啓志 東京大学 大学院新領域創成科学研究科長

13：45～14：15 講演1「しなやかなタフポリマーがもたらす自動車用高分子材料の革新」
伊藤 耕三 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授

14：15～14：45 講演2「界面の超分子化学：機能物質合成・デバイス開発に向けて」
有賀 克彦 国立研究開発法人物質・材料研究機構 グループリーダー

14：45～15：00 <休憩>

15：00～15：30 講演3「Complex photo-physical processes in novel organic and hybrid (organo-inorganic) materials」
Vitaly Podzorov Rutgers University Department of Physics and Astronomy Professor
(東京大学 大学院新領域創成科学研究科 特任教授)

15：30～16：00 講演4「産総研における産業化に向けたナノカーボン材料の研究開発」
佐々木 毅 国立研究開発法人産業技術総合研究所
材料・化学領域 ナノ材料研究部門 研究部門長

16：00～16：15 <休憩>

16：15～16：45 講演5「レーザー-PEEMを用いたOPERANDO計測とデバイス開発への応用」
辛 埴 東京大学 物性研究所 極限コヒーレント光科学研究センター 教授
谷内 敏之 同 特任助教

16：45～17：15 講演6「CVD/ALDによる薄膜合成と微細構造解析」
霜垣 幸浩 東京大学 大学院工学系研究科 教授

17：20～ 意見交換会（2階ラウンジ）